

第 4 回タイー日本国際学術会議にて、優秀発表賞をアナワット研究員が受賞しました (2011/11/26)

当センターのアナワット研究員が、この度の第 4 回タイー日本国際学術会議（4th Thailand - Japan International Academic Conference, TJIA）にて、優秀発表賞（The Best Presentation Award）を受賞しました。同学術会議は、2006 年に初めて開催され、タイと日本の間における共同研究を促進しようと、在日タイ留学生協会（Thai Student Association in Japan under Royal Patronage, TSAJ）が主催となって開催し、今年で 4 回目を迎え、東京大学本郷キャンパス（東京都文京区）で開催されました。すべての研究発表者は、日本の大学に所属するタイ出身者の方々です（留学生、若手教員を含む）。会議の運営委員会によって、各研究発表の質の内容のみならず、質疑応答も加味したうえで、優秀発表賞の受賞者が選定されました。同会議の閉会式にて、同賞がアナワット研究員に授与されました。また、アナワット研究員は、通常の研究発表のほかに、招待講演も行いました。

受賞発表

Anawat Suppasri, Nobuo Shuto, Fumihiko Imamura, Shunichi Koshimura: THE 2011 EAST JAPAN TSUNAMI: PERFORMANCE OF TSUNAMI COUNTERMEASURES AND LESSON LEARNED FOR THAILAND
(アナワット・サップシー、首藤伸夫、今村文彦、越村俊一：2011 年東日本大震災津波：津浪対策の効果とタイへの教訓示唆)

招待講演

Anawat Suppasri: TO SURVIVE FROM EARTHQUAKE AND TSUNAMI - URGENT INFORMATION FROM TOHOKU TO NANKAI
(アナワット・サップシー、：地震と津波から生き残るためにー東北から南海への緊急提言ー)



授賞式（右から 2 番目：アナワット研究員）



優秀発表賞の賞状